

●発行：品川区議会公明党 幹事長：若林ひろき ●〒140-8715 品川区広町2-1-36 TEL 03 (5742) 6817 FAX 03 (3774) 3366

新型コロナウイルス感染症対策が前進!

新型コロナウイルス感染症が収束しない中、品川区議会公明党は、区民の生命と生活を守るため濱野区長に6回の緊急要望を行い、第3回定例会の補正予算に反映されました。



8月4日、区長室で第6回目の申し入れ

PCR検査拡充

介護・障がい福祉サービス従事者へPCR検査実施(5,550万円)

利用者の重症化リスクが高い介護・障がい福祉サービスの各施設・事業所で、全従事者を対象にPCR検査(唾液検査)を実施し、感染者の早期発見による拡大防止を図ります。

- 【対象】区内介護・障がい福祉サービス施設・事業所の従事者
- 【問合せ】介護サービス：高齢者福祉課 ☎03-5742-6728
障害福祉サービス：障害者福祉課 ☎03-5742-6707

町会・自治会 新型コロナウイルス感染症 対策用物品補助金

町会・自治会の活動再開にあたり、感染症対策に必要なマスクや消毒液等の経費を補助します。

- 【補助対象】マスク・消毒液等の新型コロナウイルス感染症対策用消耗品
- 【補助金額】購入経費の2分の1(限度額5万円)
- 【問合せ】地域活動課 ☎03-5742-6690



品川区PCR検査センターの拡充(2億802万円)

今年5月12日に開設した品川区PCR検査センター。検査日数や1日当たりの検査時間を増やして検査体制を強化します。

慰労金・給付金

新型コロナウイルス感染症の拡大により、困難に直面しつつ現場で尽力する医療・保育従事者や売上減少に直面する中小事業者を支援するため各種の慰労金・給付金を支給します。

- 新型コロナ対応医療従事者へ慰労金(2,790万円)
- 新型コロナ患者受入病院へ支援金(5,400万円)
【問合せ】健康課庶務係 ☎03-5742-6744
- 保育所・幼稚園業務従事者へ応援給付金(7,185万円)
【詳細】品川区ホームページを参照ください
- 中小企業者への家賃支援給付金(7億4,575万円)
【詳細】品川区中小企業支援サイトを参照ください



ENJOY屋形船 キャンペーン

品川区の観光コンテンツである水辺。江戸時代から続く日本の文化である屋形船がコロナ禍で受けたダメージから回復するよう乗船料を補助します。



- 【期間】2020年11月1日～翌3月31日
- 【補助金額】乗船料の半額を補助(上限5,000円)
- 【問合せ】文化観光課 観光推進係 ☎03-5742-6913

インフルエンザ予防接種費用 助成の拡充

今秋冬は新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時流行することが予想されることから、インフルエンザ予防接種費用助成を拡充しました。

- 高齢者 65歳以上の方(令和2年12月31日までに65歳になる方)は、無料で予防接種できます。
 - 子ども 区議会公明党は、幼児から中学生までのインフルエンザ予防接種費用助成を区に対し要望し続けた結果、令和元年度より、小学1年生～中学3年生まで接種費用の一部助成を開始し、今年度より1歳～中学3年生まで拡充しました。
- 助成額：1回あたり1,000円(12歳以下は2回、13歳以上は1回まで)
接種できる期間：令和2年10月1日～令和3年1月31日まで



令和3年第1回定例会の会派質問

新型コロナウイルス感染症対策

- Q 自宅療養者対応、コロナワクチン接種体制の状況は。
- A 血中酸素濃度等健康観察を行い、重症化する前に医療につなげてきた。ワクチン接種体制は医師会等と協議・調整を行い、会場確保等急ピッチで進めている。
- Q ワクチン接種会場へ車椅子利用者も安心して来場できるよう動画による情報提供を。
- A バリアフリー情報や導線の状況などを動画によりお伝えするのは、大変有効な手段の一つとして検討する。
- Q 戸越銀座商店街「感染症危機管理ガイドライン」の活用を。
- A 区内全商店街に配布し活用している。感染対応フローチャートは区HPに掲載するなど活用する。



健康

- Q 後期高齢者歯科健診の対象年齢拡大を。
- A 76歳～80歳に拡大し、設置する評価委員会で健診の検証を行う。
- Q がん検診の推進と情報提供について聞く。
- A 検診の受診行動につながる効果的な記事を掲載するなど、啓発リーフレットを全面的に刷新していく。また、サポート情報の冊子に、「アピアランスケア」の情報掲載を提案。提案どおり、掲載していく。

防災対策

- Q 公明党の要望により平成23年に実現した「防災ラジオ」が更新されるにあたり、高齢者や障がい者等への割引購入制度の導入を求める。
- A 防災行政無線のデジタル波移行に伴い、新機種を5,300個作成する。令和4年度からの販売にあたり、割引購入制度の導入を検討する。
- Q 障がい者避難支援を。
- A 障がい者避難個別計画は、相談支援員を中心に取り組む。
- Q 津波・高潮等の災害発生時、高層の都営住宅への緊急避難や空き住戸の活用が可能な制度構築を求める。
- A 区内36棟の都営住宅の共用部分への避難を可能とする覚書を東京都と締結するほか、空き住戸の活用についても検討する。
- Q 火災発生時、罹災者の支援体制の拡充を求める。
- A 宿泊についてホテル旅館組合と協議する。また、手厚い支援物資の提供を検討する。

子育て・教育

- Q 多胎児家庭をはじめとする子育て相談など Zoom の活用など全庁的なオンライン対応の拡大を。
- A 子育てに係る相談では「子育てかんがるープラン」でウェブ会議システムの導入を検討する。入園相談のオンライン化や電子申請についても実現に向けた検討を進める。
- Q GIGAスクール構想の実現に向け、タブレットの配布状況は。
- A 2月1日から19日までに、配布が完了。学習アプリを搭載し、学校以外でもオンラインで授業が受けられるようになった。
- Q コロナ禍での学校教育について、感染拡大時、在宅でのオンライン授業を実施したのは、何校か。
- A 3校あり、教科は時間割どおりに実施した。
- Q 文科省によるデジタル教科書の実証実験への参加を要望する。
- A 既に申請をしており、この成果を踏まえ、今後の活用の在り方等を検討していく。



障がい児者支援

- Q 指定管理者制度の選定過程の改善と今後、利用者中心の障がい者福祉の実現を求める。
- A 指定管理者の選定情報の更なる公開を検討する。また区外事業者の参入を進めるなど障がい者福祉の拡充を図っていく。
- Q 医療的ケア児者支援、発達支援の拡充を。
- A ピッコロの定員拡大、心身障害者福祉会館の整備を進める。医ケア児コーディネーターによる子育て相談、地域交流「インクルーシブ広場」を開設する。

困難を抱える方への支援

- Q 重層的支援体制整備事業の検討状況や実施時期の目途は。
- A 2021年度、全庁的に検討し、実施計画を策定する予定。着手可能なところから順次、体制整備を進める。
- Q 住宅確保要配慮者支援の拡充を。
- A 不動産団体と連携し具体的な住宅情報を提供するとともに、賃貸住宅オーナーへの協力金制度を開始する。



コロナ禍での女性の負担軽減を！

コロナ禍で経済的に困窮し、生理用品の購入に困難な状況があることが顕在化されたことで、品川区議会公明党は3月18日に濱野健区長に以下の緊急要望を区民とともに行いました。「防災備蓄品の活用、学校トイレに置くこと、継続的な実施、寄付受付の仕組みの構築」を要望し、濱野区長からは「区として何ができるか、女性職員の声なども聞き、前向きに検討する。」との話があり、区は、女性職員による「優しさをかたちにプロジェクト」を立ち上げ、4月6日から防災備蓄品を活用して区立学校トイレや公共施設に生理用品を配備して区民に提供しました。今後、この取組みの継続を強く要望してまいります。



公明党の区議会議員



若林 ひろき



たけうち 忍



こんの 孝子



塚本 よしひろ



あくつ 広王



つる 伸一郎



新妻 さえ子

皆様の声をお聞かせください。お気軽に、ご意見・ご要望をお寄せください。

電話 03(5742)6817

FAX 03(3774)3366

Eメール info@shinagawa-komei.org